



データとボランティアで防災に貢献を

データサイエンス学部

馬場 千瑳 彦根東高校(滋賀県)

**My challenge**

## 防災教育

### 災害や防災の知識を 講義外に自主的に学ぶ

防災教育に興味があり、データサイエンスが向いていそうだという直感と、特別講師として防災の先生がおられるということで本学に入学しました。プログラミングや結果の評価には授業での学びが活かせますが、災害や防災に関する知識はゼミや自学で身につける必要があります。そのため2回生の頃から先輩にお話を伺ったり、ゼミに参加させていただいたりし

て講義外で学んでいました。データサイエンスによってソフト対策に貢献し、人々の命を守る行動につながればと考えています。現在はゼミで、彦根市内の小学校を避難所とした際に、水害時の避難経路が適切か、より安全な避難経路と避難所の分析を行っています。

### 地震被害の救援のため 東北でボランティア

学外ではNPO法人国際ボランティア学生協会に所属して活動を行っています。今春には3月の福島県沖地震によって被害を受けられたお宅で救援活動を行いました。現地の方々と交流できることにもやりがいを感じています。ほか、清掃活動や地域のイベント運営に携わるなどさまざまな活動を行っており、全国のニーズの達成に貢献したいと思います。

